

他職種研修会開催要項

武蔵村山市 第1回 在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会

名称	在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会
目的	武蔵村山市における在宅医療の推進及び多職種連携の促進
主催	武蔵村山市医師会、
共催	武蔵村山市 および 武蔵村山市の各地域包括支援センター
後援	北多摩医師会 東京都医師会 東京大学 高齢社会総合研究機構/在宅医療学拠点
協力	武蔵村山市歯科医師会、武蔵村山市薬剤師会、武蔵村山市内訪問看護 ST、武蔵村山市介護支援専門員連絡会、
日程	1日目 :平成27年1月17日(土)午後1:30~午後5:30 ※1日目の研修終了後に、職種を超えた交流を目的とした懇談会を予定 2日目 :平成27年2月15日(日)午前9:00~午後5:00 1日目終了後 午後6時から懇親会 イオンモールむさしむらやま1階 「野の葡萄」
会場	武蔵村山市市民総合センター 3階 集会室
参加対象	正規受講者：武蔵村山市内の在宅医療・介護関係者（開業医、病院医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、病院看護師、介護支援専門員、病院ソーシャルワーカー、理学療法士他）各職種6~8名 ※予定数を超過した場合には、やむを得ずお断りする場合がございます。
修了要件	全日程の出席（修了証書を発行）
受講費用	無料 ※1日目の懇談会参加費については、別途実費負担をいただく予定です。
備考	本研修会受講者の皆様には、受講前後の教育効果評価を目的として、アンケートやインタビュー調査へのご協力をお願いすることがあります。何卒ご了解くださいますようお願いいたします

【タイムテーブル】

1 日目：平成 27 年 1 月 17 日（土）13:30～17:30（開場 13:00）

時刻	タイトル	主な講師	分類	時間	
13:00	開場			—	
13:30	開会挨拶／趣旨説明／来賓挨拶	市長および医師会長	他	15 分	司会 小関
13:45	① 在宅医療が果たすべき役割	小関	講義	30 分	
14:15	② 在宅療養を支える医療・介護資源	高齢福祉課 諸星	講義	15 分	
14:30	③ グループ作業：医療介護資源マップの作成と災害時対応	地域包括 佐藤	演習	45 分	
15:15	休憩			15 分	
15:30	④ がんの症状緩和に必要な知識	森 清 野中敦子 小林麻未 井口彰子	講義	30 分	
16:00	④ 事例検討：がんの症状緩和と多職種による在宅療養支援	同上	演習	50 分	
16:50	1 日目の質疑応答		他	10 分	
17:00	（1 日目終了）				
18:00	懇親会 イオンモールむさしむらやま 1F「野の葡萄」				
計				210 分	

2日目：平成27年2月15日（日）9:00～17:30（開場 8:30）

時刻	タイトル	主な講師	分類	時間	
9:00	挨拶	副会長	他	10分	司会…奥住
9:10	⑥ 在宅医療の導入	小関	講義	30分	
9:40	⑦ 訪問診療の実際と同行研修の意義	小関	DVD	30分	
10:10	⑧ 認知症の基本的理解とマネジメント	藤田	講義	40分	
10:50	休憩			15分	
11:05	⑨ 事例検討：認知症患者のBPSDへの対応と意思決定支援	藤田	演習	60分	
12:05	⑩ ミニレクチャー：認知症患者のBPSDへの対応と意思決定	藤田	講義	15分	
12:20	昼食（昼食は、こちらで準備いたします）			60分	
13:20	⑪ 在宅ケアにおいて何故IPW（専門職連携協働）が必要なのか？	奥住	講義	30分	司会…南部地域包括 佐藤
13:50	⑫ グループ討論：在宅医療を推進する上での課題とその解決策	與那城	演習	90分	
15:20	休憩			15分	
15:35	⑬ 在宅医が知っておくべき報酬や制度	小関	講義	25分	
16:00	⑭ 目標設定：受講後の在宅医療	半田	演習	10分	
16:10	⑭ 発表と総括	参加者	他	40分	
16:50	修了証書授与	会長	他	20分	
17:10	アンケート記入	—	他	10分	
17:20	閉会挨拶	会長	他	5分	
17:25	集合写真撮影	—	他	5分	
17:30	（終了）	—			
計				420分	